

**5/9 全国各地からライダーが集結**


朝活 Cafe ! の来場者としっぺい

「朝活 Cafe ! in 静岡県磐田市 ヤマハ発動機コミュニケーションプラザ」が開催され、全国から363 台のバイクが集結しました。

このイベントは、ライダー同士の交流促進を目的に開催され、会場ではキッチンカーの出店や抽選会なども実施されました。

全国各地から訪れた来場者は、飲食や会話を楽しみながら交流を深めていました。

**4/26 第 21 回自由演奏会 !**


心を一つに演奏する 257 人の参加者たち

アミューズ豊田で「第 21 回自由演奏会」が開催されました。この演奏会は、年齢や演奏レベルに関係なく、音楽愛好家なら誰でも参加できる 1 日限りの即席演奏会です。

今年は257人が参加し、全員が一体となって全6曲を演奏しました。さらに、イメージキャラクターのしっぺいも登場し、子どもたちと一緒にダンスを披露しました。会場は笑顔と一体感に包まれました。

**5/11 大正製薬株式会社協定締結式**


締結式に出席された穴戸氏（中央）、福西氏（右）

大正製薬株式会社の<sup>まさおみ</sup>穴戸正臣<sup>たかし</sup>マーケティング本部長と、ジュビロ磐田 OB の福西崇史氏が、磐田市との協定締結式に出席しました。

中学生の地域クラブ活動「SPO ☆ CUL IWATA」に関して、熱中症対策を目的にした全国初の協定です。「真夏のスポーツを守る」をテーマに「リポビタンアイススラリー Sports」が「SPO ☆ CUL IWATA」参加生徒へ提供されます。

**4/28 「木下大サーカス」に招待 !**


不思議なマジックに夢中の小学生たち

市内の小学 4 年生を対象とした「木下大サーカス」の招待事業が行われ、磐田中部小学校の児童が会場を訪れました。市内の小中学校では、学校ごとに会場鑑賞または招待券配布が行われています。

空中大車輪の演技が披露されると、会場からは大きな歓声が上がりました。高木彩七さんは「サーカスを見るのは初めてです。はらはらして、友だちの手を握りながら見ていました」と笑顔で話しました。



## 5/13 地域おこし協力隊 委嘱状交付



地域おこし協力隊の杉浦夢菜さん

地域おこし協力隊として活動を始めた、静岡産業大学 SSU スポーツアンバサダーの杉浦夢菜さんへ委嘱状を交付しました。

杉浦さんには今後、SPO ☆ CUL IWATA の充実に向け、ニーズ調査や指導者の発掘、クラブ立ち上げ、静岡産業大学との連携などに取り組んでいただきます。杉浦さんは「これまでの経験を活かし、中学生に夢と目標を届けられるよう努めます」と話しました。

## 5/12 園児たちが梅の収穫を体験



高い枝の梅を夢中で収穫する園児

向笠幼稚園の園児 13 人が法雲寺の境内で梅の実を収穫しました。

子どもたちは夢中になって梅を摘み、「簡単に採れた」「こっちもたくさんあるよ」と元気いっぱいの声を響かせながら収穫体験を楽しみました。たくさん集まった梅を見て、子どもたちは満足そうな表情を見せていました。収穫した梅は梅ジュースにして味わう予定で、完成を楽しみにしている様子でした。

## 5/21 アース・キッズが開催



手回し発電を体験する児童たち

豊浜小学校で小学5年生を対象に、地球温暖化対策について学ぶ「アース・キッズ」の授業が行われました。子どもたちは、ごみの分別や手回し発電を体験しながら省エネの大切さを学びました。

参加した藤原詩葉さんは「エアコン1時間分の電気を手回し発電で作るには 50 時間も必要と知り驚きました。これからはエアコンの使い方に気を付けたいです」と話しました。

## 5/13 実りを願って田植えに挑戦



一つ一つ丁寧に植える園児

磐田南こども園の園児 22 人が、収穫の喜びや食べ物大切さを学ぶことを目的に、地域の方に教わりながら田植え体験を行いました。

園児たちは泥の感触に歓声を上げながら、「上手に植えることができました」「大きく成長するのが楽しみです」と笑顔で話していました。

秋には稲刈り体験を予定しており、収穫したお米は餅つきなどの行事で使用されます。